

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

テレモニタリング介入による再入院予防の現状と課題

研究期間：2020年3月31日～2025年4月1日

対象材料：

- ☐ 病理材料（対象臓器名： ）
☐ 生検材料（対象臓器名 ）
☐ 血液材料
☐ 遊離細胞
☒ その他（電子カルテ ）

上記材料の採取期間：2020年3月～2025年9月

意義：

慢性心不全看護認定看護師が活動日を利用して心不全で入院した患者に退院後、1～2 週間でテレモニタリング実施と再増悪リスクが高い患者に介入し、テレモニタリング介入より退院後の心不全患者の再入院の現状と課題を明らかにする。

目的：

テレモニタリング介入による再入院予防

方法：

電子カルテより広報誌的に入院日、退院日、再入院日、最終受診日、死亡日を収集する。

個人情報の取り扱い：

患者様の個人情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用する。また、研究成果を日本心不全学会で発表するが、患者様個人を特定できる個人情報は含まない。

問い合わせ・苦情等の窓口：

7 5 0 - 8 5 2 0

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 看護部 3階東病棟 内野 寿人

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838